

Aribaでの文書保管期間設定につきまして

2023年11月1日

2025年7月14日：修正

間接材購買統括部 購買推進課

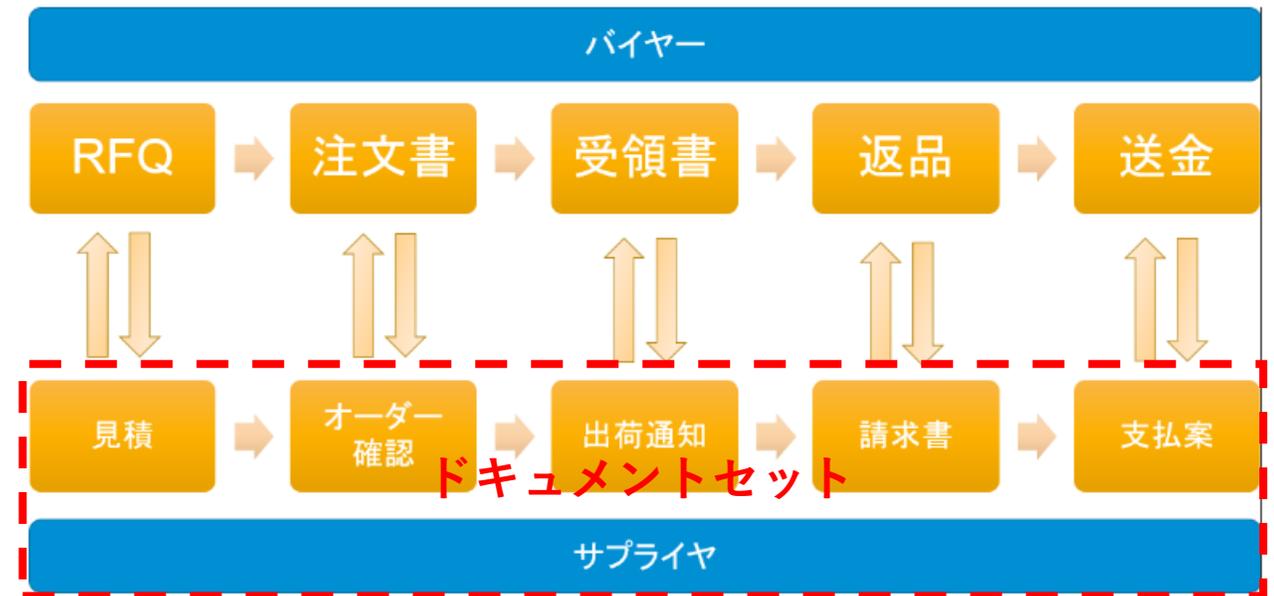
Aribaの文書保管に伴う設定実施のお願い



- AribaのANIDをご取得頂き、THK(株)とAribaのBusiness Network経由にてお取引を頂いておりますサプライヤー様におかれましては、取引に付随した※ドキュメントセットにおけるデータ保管期間の初期設定はドキュメントセット内いずれかの文書の最終更新日から18カ月と設定されております。

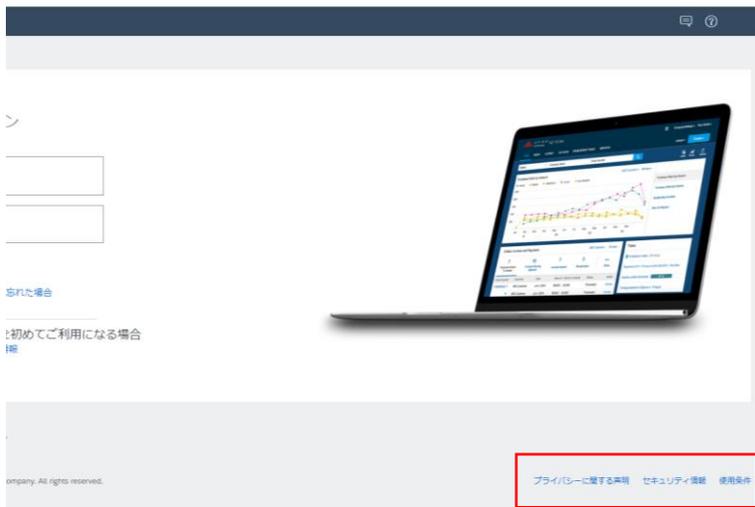
※ドキュメントセットとは？

Aribaで取引を行う上で、各工程毎に出力される文書をひとまとめにした概念です。（右図の破線枠内文書が具体的内容です。）これらの文書の内、一番更新日時が遅い日付から18か月が初期設定保存期間となります。



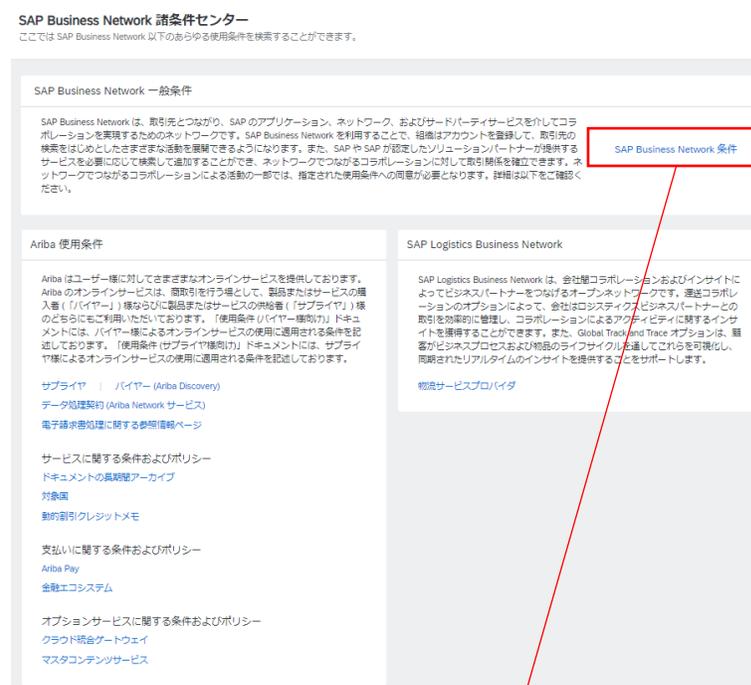
Aribaの文書保管に伴う設定実施のお願い

- 前述の初期設定値(18ヵ月)の記載については【ログイン画面 下部】の【使用条件】より接続できる【SAP Business Network条件】より確認でき、保存期間以外にも**三年間ログインがないアカウントについてはアカウントごとドキュメントセットも削除される旨の記載が御座いますので、ご注意ください**。また、18ヵ月以上ドキュメントセットの保管を希望されるサプライヤー様は、本マニュアルにて後述される方法にて延長の設定を頂けますようお願いいたします。



[プライバシーに関する声明](#)
 [セキュリティ情報](#)
 [使用条件](#)

使用条件
をクリック



SAP Business Network 条件

クリック

3. **データの保管** Business Network は、SAP から随時発表されるとおり、一定の期間に限り、所属会社が Business Network に送信したデータまたは Business Network から受信したデータへのアクセスを所属会社に許可します。許可されるアクセスは、特定の Business Network サービスまたは機能に応じて異なる可能性があります。上記にかかわらず、所属会社が Business Network サービス上で保管している取引データについては、所属会社のアカウントが有効でアカウント状況に問題がない場合、Business Network での保存期間が 18 ヵ月未満のデータを SAP が削除することはありません。所属会社は、所属会社の全データの保存に単独で責任を負います。したがって、お客様に適用される Business Network サービスでのデータ保存期間の経過後もデータを参照するためには、所属会社は所属会社のデータをあらかじめ自社のコンピュータに保存しておくための主体的な対応をしていただく必要があることとなります。**「SAP データ処理契約」**の削除規定において、所属会社の「サブスクリプション期間」は、以下のいずれか早期の時点で終了したとみなすものとします。1 (a) 所属会社が 3 年間にわたってログインまたは取引を行わなかった場合、(b) SAP に対する未払いの料金がなく、かつ (c) 有効なプロファイル (Ariba Buyer との Ariba Contracts に関する有効な契約など) を必要とする SAP の顧客との SAP 製品のアクティビティが残っていない場合。または、2 所属会社が、自社のアカウントを解除するよう SAP サポートに依頼した場合。

保管期間の延長設定方法

- ドキュメントセットの保管期間延長方法について、ログイン後のホーム画面より説明を開始いたします。手順通りに設定を進めて下さい。

The screenshot shows the SAP Business Network user interface. Three callouts are present:

- 1 ここをクリック**: Points to the user name '裕松' in the top right corner.
- 2 設定をクリック**: Points to the '設定' (Settings) option in the user menu.
- 3 データ削除条件をクリック**: Points to the 'データ削除条件' (Data Deletion Conditions) option in the settings menu.

保管期間の延長設定方法



SAP Business Network スタンドアカウント **エンタープライズアカウントを取得** ⓘ 裕松

Network 設定 保存 閉じる

電子オーダールーティング 電子請求書ルーティング 決済 データ削除条件

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

定期削除
毎月1日に自動的に削除を実行します。

依頼

▶ 履歴

1回かぎりの削除
定期ではない削除を実行します。すぐに処理待ちとなります。

依頼

アーカイブされた削除済み取引

保存 閉じる

4

依頼をクリック

保管期間の延長設定方法



SAP Business Network - スタンドアカウント [エンタープライズアカウントを取得](#)

Network 設定

電子オーダールーティング 電子請求書ルーティング 決済 データ削除条件

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

🔄 定期削除
毎月1日に自動的に削除を実行します。
[依頼](#)

▶ 履歴

📁 1回かぎりの削除
定期ではない削除を実行します。すぐに処理待ちとなります。
[依頼](#)

アーカイブされた削除済み取引

定期削除の依頼
999 か月よりも古い取引を削除します。
18か月より少ない月数を指定する場合は、[サービスリクエスト](#)を作成してください。

[送信](#) [キャンセル](#)

5

ここに記載した期間を超えない限り、データが削除されない設定になります。19～999ヵ月まで設定する事ができますので999ヵ月に設定する事を推奨します

6

送信をクリック

保管期間の延長設定方法



SAP Business Network | スタンドアカウント | **エンタープライズアカウントを取得** | 裕松

Network 設定

電子オーダールーティング | 電子請求書ルーティング | 決済 | データ削除条件

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

定期削除

毎月1日に自動的に削除を実行します。

状況	条件	次回の削除実行日	前回の削除実行日	開始日	開始者	アクション
スケジュール設定済み	次の日付よりも古い: 999 か月	2023年8月1日		2023年7月25日	1yu.matsuno@thk.co.jp	キャンセル

⚠ データ削除に関する通知を受け取るには、管理者にお問い合わせの上、対象の通知を設定してください。

履歴

1回かぎりの削除

定期ではない削除を実行します。すぐに処理待ちとなります。

依頼

アーカイブされた削除済み取引

保存 | 閉じる

7

ここが【スケジュール設定済み】の場合は設定完了。
【処理中】になる場合もある、その場合は時間をおいてスケジュール済になったか確認し、時間をおいても変化が無い場合はTHK間接材購買統括部にご連絡下さい

状況	条件
処理中	次の日付よりも古い: 999 か月

8

保存 をクリック

保管期間の延長設定方法



Network 設定 保存 閉じる

✓ プロファイルが更新されました。

電子オーダールーティング 電子請求書ルーティング 決済 データ削除条件

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

🔄 定期削除
毎月1日に自動的に削除を実行します。

状況	条件	次回の削除実行日	前回の削除実行日	開始日	開始者	アクション
スケジュール設定済み	次の日付よりも古い: 999 か月	2023年8月1日		2023年7月25日	1yu.matsuno@thk.co.jp	キャンセル

⚠ データ削除に関する通知を受け取るには、管理者にお問い合わせの上、対象の通知を設定してください。

▶ 履歴

🗑 1回かぎりの削除
定期ではない削除を実行します。すぐに処理待ちとなります。
依頼

アーカイブされた削除済み取引

保存 閉じる

8

プロファイルが更新
されたとの表記
を確認

9

閉じるをクリック

注

ここの履歴から本設定の履歴を確認する事が出来ます。

保管期間の延長設定方法



Network 設定 保存 閉じる

✓ プロファイルが更新されました。 ×

[電子オーダールーティング](#) [電子請求書ルーティング](#) [決済](#) [データ削除条件](#)

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

🔄 定期削除

毎月1日に自動的に削除を実行します。

状況	条件	次回の削除実行日	前回の削除実行日	開始日	開始者	アクション
スケジュール設定済み	次の日付よりも古い: 999 か月	2023年8月1日		2023年7月25日	1yu.matsuno@thk.co.jp	キャンセル

以上の設定で、Ariba内ドキュメントセットは約8 3 年間Aribaに保存されることとなります。

(参考) 保管期間のキャンセル方法

Network 設定 保存 閉じる

電子オーダールーティング 電子請求書ルーティング 決済 データ削除条件

定期削除、または1回かぎりの削除を依頼すると、条件を満たす取引が予定日にシステムから完全に削除されます。 [詳細情報](#)

🔄 定期削除
毎月1日に自動的に削除を実行します。

状況	条件	次回の削除実行日	前回の削除実行日	開始日	開始者	アクション
スケジュール設定済み	次の日付よりも古い: 999 か月	2023年8月1日		2023年7月25日	1yu.matsuno@thk.co.jp	キャンセル

⚠ データ削除に関する通知を受け取るには、管理者にお問い合わせの上、対象の通知を設定してください。

1 キャンセルをクリック

2 はいをクリック

🔄 定期削除
毎月1日に自動的に削除を実行します。

状況	条件	次回の削除実行日	前回の削除実行日	開始日	開始者
スケジュール設定済み	次の日付よりも古い: 999 か月	2023年8月1日		2023年7月25日	1yu.matsuno@th

⚠ データ削除に関する通知を受け取るには、管理者にお問い合わせの上、対象の通知を設定してください。

▶ 履歴

🗑 1回かぎりの削除
定期ではない削除を実行します。すぐに処理待ちとなります。

依頼

定期削除のキャンセル
定期削除はいつでも新たに依頼できます。
定期削除をキャンセルしますか?

Aribaにおける電子帳簿保存法対応



SAP社の見解

「システム機能が法律に対応しているか否か」という質問には、責任ある回答が出来かねる。法律対応については、システム機能だけでなく、各社固有のビジネス環境、ビジネスプロセス、事務処理規定の準備状況、システム活用/非活用領域、他システムとの連携有無、ガバナンスやマネジメントの状況、等々も含めて、最終的には法律の専門家による「総合判断」が必要となると考える。よって、機能的な切り口の内容として、提示資料やその他Ariba関連のページを参照いただき、法的な観点で、各社の専門部門または担当税理士や監査部、または国税庁にお問い合わせいただきたい。

THK(株)の見解

SAP Ariba は2023年11月1日現時点では、JIIMA認証を取得しておらず、利用すれば電子帳簿保存法対応していると判断できるシステムではありませんが、下記判断はできると考えております。

- Aribaを経由した取引は「電子取引」に該当する。
- 電子取引に付随する取引情報は、クラウドサーバー上に保存される。注文書・請求書については取引先名、金額、日付での検索機能がある。指定された注文書・請求書をダウンロード可能。
- 請求書については、タイムスタンプが捺印され、Ariba上で請求書毎に認証結果を確認する事ができる。注文書についてはタイムスタンプは捺印されない。
- Aribaを経由した取引については、変更・削除の履歴がすべて残り、キャンセルしたとしてもデータそのものは削除されず、ステータスを変更する仕組みになっている。

結論

SAP社の見解にある通り、THK見解の他にも電子帳簿保存法・電子取引における適用要件はまだある為、適用の可否については本見解を参考にしつつ、各サプライヤー様毎にて複合的に判断頂く必要がある。

アーカイブに関する諸条件サイト

オプションサービスの条件 - ドキュメント長期間アーカイブ機能

Ariba Network のドキュメント長期間アーカイブ機能 (Long Term Document Archiving Feature) (以下「LTDA サービス」といいます) は、「Ariba Network 使用条件 (サプライヤー様向け)」およびこの諸条件文書が適用される、オプションサービスです。これらの条件は、Ariba Network 上でドキュメント長期間アーカイブ機能を利用するサプライヤーにのみ、適用されます。これらの条件は、いずれのバイヤーにも適用されません。

- 1. 利用可能性** ドキュメント長期間アーカイブ機能は、オプションの機能です。サプライヤーの管理者が、Ariba Network のサプライヤーアカウントの設定においてこの機能を有効化することができます。この機能により、特定の国で発行され、Ariba Network により処理された電子請求書のアーカイブが可能となります。この機能の目的は、当該国の税務当局による請求書保存要請にサプライヤーが対応できるようにすることです。関連要件に従い、対象の国 (以下「対象国」といいます) および対象国が指定 (事前定義) する保存期間 (以下「必須の保存期間」といいます) のリストは、[電子アーカイブ対象国ページ](#)に記載されています。Ariba はこのリストをいつでも更新できるものとし、対象国の削除または追加が発生した場合はその更新内容に関する通知をお客様に事前に送信するものとします。お客様は、これらの使用条件に同意することにより、またはドキュメント長期間アーカイブサービスを使用することにより、必須の保存期間内に (a) お客様が Ariba Network アカウントをキャンセルするか、違反があったために Ariba がアカウントを停止した場合、または (b) お客様がドキュメント長期間アーカイブサービス登録 (「登録期間」) を解除したか更新しないことを選択した場合を除き、既定では対象国に関するお客様の請求書 (上で定義) すべてが必須の保存期間全体にわたってアーカイブされることに、明示的に同意するものとします。
- 2. 費用** LTDA サービスを使用するための登録は、Ariba Network の利用に関して問題がないサプライヤーアカウントのみ行うことができます。また、登録には追加費用は発生しません (後述するとおり、例外的に別の記憶媒体にデータをコピーする場合を除く)。Ariba は LTDA サービスの費用に関するアプローチを、変更内容を事前に通知 (最低30日前) することで、変更できるものとします。費用が増額する場合も、その費用は新しくアーカイブされるドキュメントにのみ適用され、無料または増額前の費用であった期間にアーカイブされたドキュメントには適用されないものとします。

利用条件の内、ドキュメント長期間アーカイブ機能に記載されている内容と、現実のシステムとの間に乖離が御座いますので、こちらで注意喚起を致します。2023/11/1(水)現在、ドキュメント長期間アーカイブ機能は、エンタープライズアカウントのみの機能であり、スタンダードアカウントでは設定が出来ないようになっております。(THK(株)にて確認済) その為、本規約の修正依頼をSAP社に依頼しておりますが、進捗の連絡がない為、本書面にてサプライヤー様に事実の共有をさせて頂きます。ドキュメント長期間アーカイブ機能を有効にしなくても、本マニュアルの処理を頂ければ長期保存を実現する事はできますので、設定のご協力を頂けますようお願いいたします。